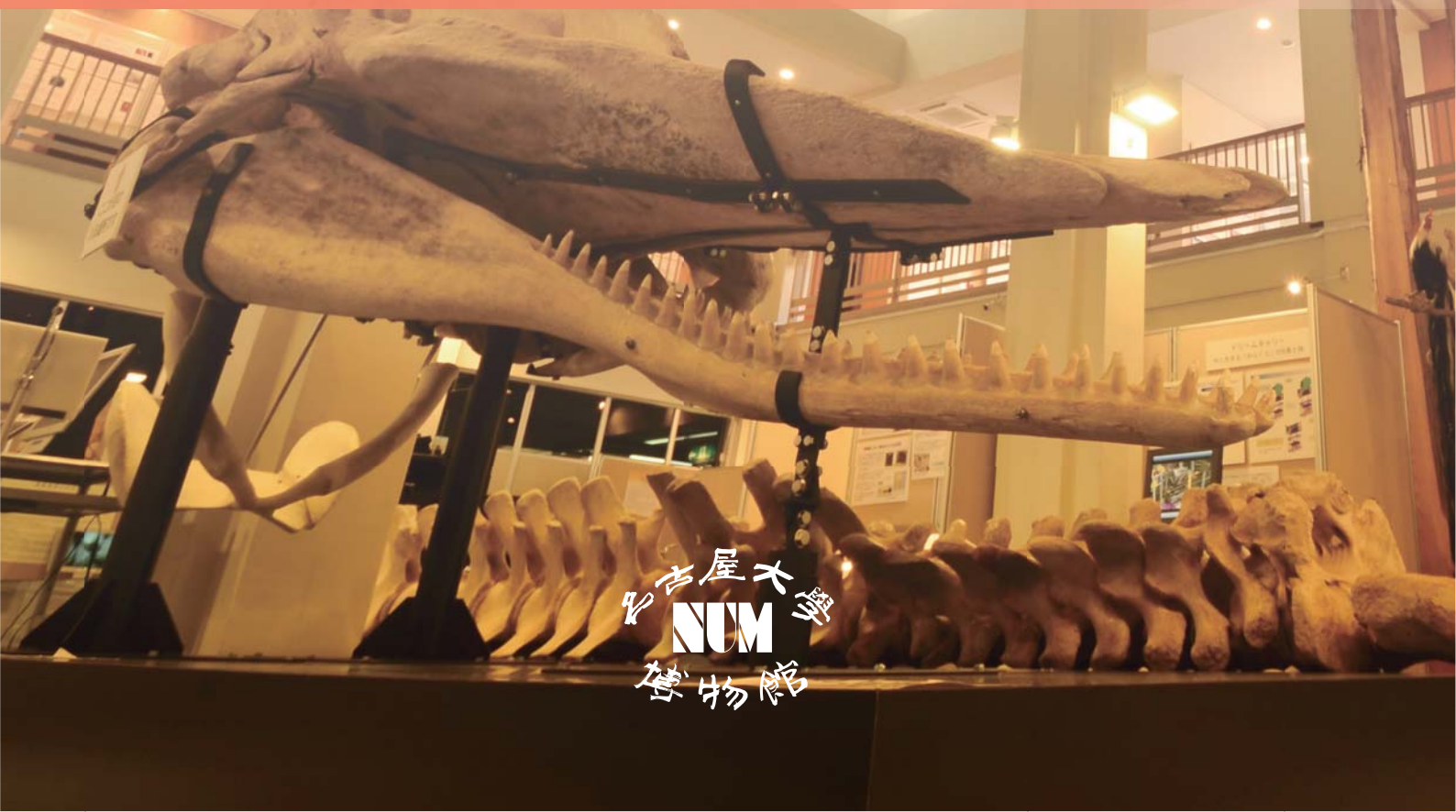


# 名古屋大学特定基金 名古屋大学博物館支援事業

次世代、地域のかたにより開かれた  
大学と社会をつなぐ  
「**未来**に活かす博物館」をめざして  
ご支援のお願い

博物館は大学と社会をつなぐ重要な役割を担っていますが、このたび名古屋大学の周年事業「NU MIRAI」の柱の一つとして、「未来に活かす博物館」として改装し、新たな展示やコミュニティスペースの創設、キャンパスミュージアムの拡充を目指すことになりました。皆様のご協力、ご支援を賜りますよう、ぜひお願い申し上げます。



## ご挨拶

名古屋大学博物館は、2000年4月に国内で5番目の国立大学博物館として誕生しました。

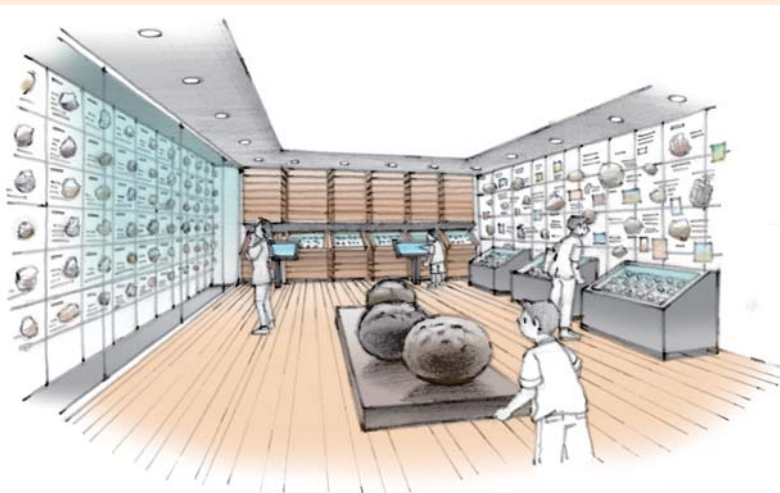
当館は多くの皆様に、名古屋大学の研究成果や蓄積された学術資料による研究・教育について、展示や講演を通じてわかりやすくお伝えする「大学の顔」としての役割を担っております。そのためにも、本学の研究に根ざした学術標本の収蔵・研究や、研究成果の発信を総合的・国際的に進めております。加えて野外調査を軸とした自然誌・博物誌などの研究や資料調査も推進しています。また、展示室でのコンサートやサイエンスイベント、ボタニカルサークルなど地域貢献活動を通じて、多くの皆様にご来館いただいております。

名古屋大学は2019年に創立80周年、2020年に豊田講堂60周年・名大祭60周年、2021年に創基150周年を迎えます。この連続した周年事業の一環として、名古屋大学は「プロジェクト NU MIRAI」を立ち上げました。その中で、名古屋大学をより地域に開かれた存在にするための博物館改装事業が一つの柱と位置づけられています。今まで以上に大学の最新の研究内容をお伝えできる展示、一般の方々や学生たちが集えるコミュニティスペース、次世代教育となるイベント企画の充実、さらには「キャンパス全体を博物館のように楽しめる」キャンパスミュージアムなど、複数の計画が進行中です。

今まで以上に地域に開かれ、将来を担う人材育成の場、未来へ活かす博物館をつくるために、本支援事業にご賛同いただきますと共に、ご支援、ご協力をお願い申し上げます。

名古屋大学博物館長  
大路樹生

## 事業の内容－研究成果の展示の充実へ 名古屋大学の研究内容をよりご理解いただくために－



名古屋大学で行われた様々な研究について、皆様に知っていただくために無料で一般公開しています。今後はさらに最新情報が提供できる展示空間をめざしていますが、当館は2019年で55周年を迎える歴史的建造物を利用しているため、補修と改修を必要としています。より地域に開かれた施設とするために改装事業を予定しています。

## 名古屋大学博物館を次世代教育の場に 「みんなが使える博物館」へ

小学～高校生が主な対象の、電子顕微鏡を使った「ミクロの探検隊<sup>®</sup>」、フィールドセミナー「地球教室」などの自然体験型の学習イベントを開催しています。大学教育としても、博物館教員の研究や標本を活かした講義やセミナーなどを行っています。今後も研究者と一緒に学習できるイベントを多数開催し、地域貢献の場にします。



## 地域に根差した「生涯学習」の場に

展示をわかりやすく説明する講演会や自然観察などのイベント、また文化的な取り組みとして幅広いジャンルのコンサートを開催。友の会会員にはボタニカルアート講座やシャンソン講座の場を提供しています。様々な企画を通じて地域に開かれた博物館をめざします。



## 名古屋大学のキャンパスを満喫 「キャンパスミュージアム」を推進

東山キャンパスに残る里山の自然や歴史遺産に加え、ノーベル賞受賞記念施設などを紹介し、キャンパス全体を市民に開かれた「憩いと思案の空間」とするための「キャンパスミュージアムマップ」の作成など進めています。



## 標本の収集・研究・整理・保存、書籍の出版

研究に用いられた標本の収集と整理しています。また、地質学、動物学、植物学、考古学などを専門とする教員が国内外のフィールドで調査し、収集した標本を研究しています。博物館標本の目録や研究の成果、展示の記録などを「名古屋大学博物館報告」として出版しホームページで公開しています。



ご協力をお願いしたい金額

1口 10,000円

- ・本基金の趣旨をご理解いただき、なにとぞ複数口のご協力をお願い申し上げます。
- ・土地の寄附、建物建築による寄附、遺贈による寄附など、多様な寄附形態も承っております。

※基金の管理運営方法につきましては、博物館内の基金運営委員会で審議の上、その決定に従って支出します。

## お申し込み方法

---

### 銀行・郵便局で振込用紙による方法

本パンフレットに同封の振込用紙をご使用ください。

または下記、名古屋大学博物館特定基金事務局にご連絡いただきますと、振込用紙（名古屋大学基金のしおり）をお送りいたします。

### クレジットカード・インターネットバンキング・ATM・コンビニ決済による方法

名古屋大学基金のホームページ <http://www.nagoya-u.ac.jp/extra/kikin/> からお申込みください。※「名古屋大学博物館支援事業」をご選択下さい

## ご寄附をいただいた方への特典

---

### 名古屋大学基金の特典

- ・ご寄附をいただいた皆様に感謝の心を込めて、感謝状を贈呈いたします。
- ・ご芳名と寄附金額を本学発行の寄附者芳名録に掲載いたします。(希望される方のみ)
- ・総額20万円以上の寄附者様のご芳名を銘板に刻み、豊田講堂内に掲示いたします。

### 名古屋大学博物館支援事業の特典

ご寄附をいただいたすべての皆様へ

- ・博物館ホームページにご芳名および寄附額等を掲載いたします。(希望される方のみ)

総額20万円以上の寄付者様へ

- ・「ご希望の博物館ガイドツアー」ご興味のある館内展示を担当の教員から詳しくご説明いたします。
- ・「バックヤード見学」普段公開していない博物館収蔵庫内をご案内いたします。
- ・博物館の図録などの出版書籍を進呈いたします。

## 寄附金に対する税法上の優遇措置

---

税法上の優遇措置があります。「名古屋大学基金」のホームページ <http://www.nagoya-u.ac.jp/extra/kikin/> をご覧ください。

### お問い合わせ

名古屋大学博物館 特定基金事務局

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 電話:052-789-5767